

社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備）

平成27年3月5日

計画の名称	1 水災害から安全で安心して暮らせる地域づくりの推進（防災・安全）											
計画の期間	平成25年度～平成27年度（3年間）			交付対象	福島県、郡山市、須賀川市、三春町、会津坂下町、泉崎村、棚倉町、古殿町							
計画の目標	河川氾濫や土砂災害、高潮被害などの水災害に対し、施設整備や改修などのハード対策と、避難や水防活動などの支援、危険な箇所の情報提供などのソフト対策を一体的に実施し、県民が安全で安心して暮らせる地域づくりを推進する。											
計画の成果目標（定量的指標）	1 河川整備により、水害が発生する恐れのある地域の面積を6,812ha(H25)から6,510ha(H27)に低減させる。 2 河川の堤防整備率を65.6%(H25)から68.0%(H27)に増加させる。 3 住民への情報提供が継続できるよう、機能改善（堰堤改良）に着手するダム数を3ダム(H25)から5ダム(H27)に増加させる。 4 土砂災害のおそれから保全される人家戸数を14,011戸(H25)から14,410戸(H27)に増加させる。											
定量的指標の定義及び算定式										定量的指標の現況値及び目標値	備考	
										当初現況値 (H25当初)	最終目標値 (H27末)	
1 水害が発生する恐れのある地域の面積(ha)										6,812ha	6,510ha	
2 河川の堤防整備率(%) = 一定計画での整備が完了した河川延長（一定計画の整備：暫定断面での整備を含む）/河川の計画延長										65.6%	68.0%	
3 機能改善（堰堤改良）に着手するダム数										3ダム	5ダム	
4 砂防事業等により土砂災害から保全される人家戸数。（対象人家戸数 35,736戸）										14,027戸 (39.3%)	14,410戸 (40.3%)	
全体事業費	合計 (A+B+C)	9,946百万円	A	9,638百万円	B	百万円	C	308百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)		3.1%	

交付対象事業																
A1 河川事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)				全体事業費(百万円)	備考
											H25	H26	H27			
A1-1	河川	一般	福島県	直接	-	広域河川1	改修	阿武隈川水系阿武隈川広域河川改修事業	掘削・護岸等(L=0.2km)	西郷村					112.0	
A1-2	河川	一般	福島県	直接	-	広域河川1	改修	阿武隈川水系広瀬川広域河川改修事業	掘削・護岸・橋梁(L=0.4km)	川俣町					147.0	
A1-3	河川	一般	福島県	直接	-	広域河川1	改修	久慈川水系久慈川広域河川改修事業	掘削・築堤等(L=0.3km)	棚倉町					40.0	
A1-4	河川	一般	福島県	直接	-	広域河川1	改修	阿賀野川水系只見川広域河川改修事業	掘削・橋梁等(L=0.3km)	只見町					316.0	
A1-5	河川	一般	福島県	直接	-	広域河川1	改修	阿賀野川水系湯川広域河川改修事業(旧湯川)	掘削・築堤等(L=0.6km)	会津若松市、湯川村					151.0	
A1-6	河川	一般	福島県	直接	-	広域河川2	改修	夏井川水系夏井川広域河川改修事業(夏井川)	掘削等(L=1.2km)	いわき市					103.0	
A1-7	河川	一般	福島県	直接	-	広域河川2	改修	夏井川水系夏井川広域河川改修事業(右支夏井川)	掘削等(L=1.0km)	小野町					7.0	
A1-8	河川	一般	福島県	直接	-	広域河川2	改修	鮫川水系鮫川広域河川改修事業	掘削等(L=0.5km)	いわき市					10.0	
A1-9	河川	一般	福島県	直接	-	広域河川2	改修	新田川水系新田川広域河川改修事業(新田川)	掘削・築堤・護岸等(L=1.1km)	南相馬市					28.0	
A1-10	河川	一般	福島県	直接	-	広域河川2	改修	新田川水系新田川広域河川改修事業(笹部川)	掘削・護岸・橋梁等(L=0.6km)	南相馬市					16.0	
A1-11	河川	一般	福島県	直接	-	広域河川1	改修	阿武隈川水系大滝根川広域河川改修事業(大滝根川)	掘削・護岸等(L=0.2km)	田村市					76.0	
A1-12	河川	一般	福島県	直接	-	広域河川1	改修	阿武隈川水系大滝根川広域河川改修事業(谷田川)	掘削・護岸等(L=0.3km)	郡山市					40.0	
A1-13	河川	一般	福島県	直接	-	広域河川2	改修	木戸川水系木戸川広域河川改修事業	掘削・護岸・橋梁等(L=0.6km)	川内村					200.0	
A1-15	河川	都市	郡山市	直接	-	都市基盤1	改修	阿武隈川水系南川都市基盤河川改修事業	橋梁等(L=0.06km)	郡山市			■ ■ ■ ■		1,401.0	100mm/h〜移行
A1-16	河川	一般	福島県	直接	-	流域河川1	改修	阿武隈川水系東根川流域治水対策事業	掘削・築堤・橋梁・遊水地(L=0.6km)	伊達市					115.0	
A1-17	河川	一般	福島県	直接	-	広域系1	改修	阿武隈川圏域総合流域防災事業(伝樋川)	掘削・護岸・橋梁等(L=0.3km)	伊達市					36.0	
A1-18	河川	一般	福島県	直接	-	広域河川1	改修	阿武隈川水系滑川広域河川改修事業	築堤・橋梁等(L=0.5km)	須賀川市					146.0	
A1-19	河川	一般	福島県	直接	-	広域系1	改修	阿武隈川圏域総合流域防災事業(蛭川)	掘削・護岸・橋梁等(L=0.3km)	福島市					176.0	
A1-20	河川	一般	福島県	直接	-	広域系1	改修	阿武隈川圏域総合流域防災事業(百日川)	掘削・橋梁等(L=0.1km)	本宮市					89.0	
A1-21	河川	一般	郡山市	直接	-	準用1	改修	阿武隈川圏域総合流域防災事業(徳定川)	築堤等(L=0.3km)	郡山市					364.0	
A1-22	河川	一般	郡山市	直接	-	準用1	改修	阿武隈川圏域総合流域防災事業(愛宕川)	護岸・橋梁等(L=0.06km)	郡山市					189.0	
A1-23	河川	一般	須賀川市	直接	-	準用1	改修	阿武隈川圏域総合流域防災事業(下の川)	掘削・築堤・護岸等(L=0.5km)	須賀川市					516.0	
A1-24	河川	一般	福島県	直接	-	広域河川1	改修	阿賀野川水系田付川広域河川改修事業	掘削・護岸・橋梁等(L=0.4km)	喜多方市					114.0	
A1-25	河川	一般	福島県	直接	-	広域系2	改修	いわき相双圏域総合流域防災事業(地藏川)	築堤・橋梁等(L=0.6km)	相馬市・新地町					60.0	
A1-26	河川	一般	福島県	直接	-	広域系2	改修	いわき相双圏域総合流域防災事業(梅川)	掘削・築堤・護岸等(L=0.6km)	相馬市					20.0	
A1-27	河川	一般	福島県	直接	-	広域系2	改修	いわき相双圏域総合流域防災事業(小泉川)	測量・調査・設計 1式	相馬市					42.0	
A1-28	河川	一般	福島県	直接	-	特定構造物	計画	特定構造物改修事業(裏磐梯三湖)	長寿命化計画策定 N=1箇所	北塩原村					8.0	
A1-29	河川	一般	福島県	直接	-	広域河川1	改修	阿武隈川水系桜川広域河川改修事業(桜川)	掘削・護岸・橋梁等(L=2.26km)	郡山市・三春町					51.0	
A1-30	河川	一般	福島県	直接	-	広域河川1	改修	阿賀野川水系長瀬川広域河川改修事業(長瀬川)	掘削・築堤・護岸等(L=0.5km)	猪苗代町					80.0	
A1-31	河川	一般	福島県	直接	-	広域河川1	改修	阿賀野川水系湯川広域河川改修事業(湯川)	掘削等(L=1.3km)	会津若松市					40.0	
A1-32	河川	一般	郡山市	直接	-	広域系1	改修	阿武隈川圏域総合流域防災事業(南川)	移動式排水施設整備	郡山市					48.0	
A1-33	河川	一般	福島県	直接	-	広域河川1	改修	阿賀野川水系只見川広域河川改修事業	測量・調査・設計 1式	只見町、金山町、三島町、柳津町、会津坂下町					570.0	
												小計		5,311.0		
A 2ダム事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)				全体事業費(百万円)	備考
											H25	H26	H27			
A2-1	河川	一般	福島県	直接	-	ダム	改良	日中ダム堰堤改良事業	ダム管理設備 1式	喜多方市					24.0	
A2-2	河川	一般	福島県	直接	-	ダム	改良	高柴ダム堰堤改良事業	ダム管理設備 1式	いわき市					388.0	
A2-3	河川	一般	福島県	直接	-	ダム	改良	小玉ダム堰堤改良事業	ダム管理設備 1式	いわき市					490.0	
A2-4	河川	一般	福島県	直接	-	ダム	改良	田島ダム堰堤改良事業	ダム管理設備 1式	南会津町					40.0	
A2-5	河川	一般	福島県	直接	-	ダム	計画	長寿命化計画策定(堀川ダム)	調査・設計 1式	西郷村					22.0	
A2-6	河川	一般	福島県	直接	-	ダム	計画	長寿命化計画策定(四時ダム)	調査・設計 1式	いわき市					18.0	
A2-7	河川	一般	福島県	直接	-	ダム	計画	長寿命化計画策定(こまちダム)	調査・設計 1式	小野町					30.0	
A2-8	河川	一般	福島県	直接	-	ダム	計画	長寿命化計画策定(東山ダム)	調査・設計 1式	会津若松市					26.0	
A2-9	河川	一般	福島県	直接	-	ダム	計画	長寿命化計画策定(田島ダム)	調査・設計 1式	南会津町					30.0	
												小計		1,068.0		

B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)				全体事業費(百万円)	備考	
										H25	H26	H27				
										合計				0.0		
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考		
B-1	基幹事業(A1-31)で実施する河道掘削区間にある国道橋の架替、拡幅工事であり、河川改修と一体的に実施する必要がある。															
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)				全体事業費(百万円)	備考	
										H25	H26	H27				
C-1	活動支援	一般	福島県	直接	-	活動支援	避難活動支援事業	水災害対策向上訓練、講習会の実施など	福島県全域					73.0		
C-2	活動支援	一般	福島県	直接	-	活動支援	水防活動、訓練支援事業	水防工法講習会の実施、水防倉庫整備など	福島県全域					56.0		
C-3	砂防	一般	福島県	直接	-	計画・調査	流域調査	流域調査	阿賀野川圏域					113.0		
C-4	砂防	一般	郡山市	直接	-	調査	土砂災害ハザードマップ作成事業	土砂災害ハザードマップ作成	郡山市					9.8		
C-5	砂防	一般	三春町	直接	-	調査	土砂災害ハザードマップ作成事業	土砂災害ハザードマップ作成	三春町					2.2		
C-6	砂防	一般	会津坂下町	直接	-	調査	土砂災害ハザードマップ作成事業	土砂災害ハザードマップ作成	会津坂下町					8.4		
C-7	砂防	一般	泉崎村	直接	-	調査	土砂災害ハザードマップ作成事業	土砂災害ハザードマップ作成	泉崎村					5.6		
C-8	砂防	一般	棚倉町	直接	-	調査	土砂災害ハザードマップ作成事業	土砂災害ハザードマップ作成	棚倉町					8.5		
C-9	砂防	一般	古殿町	直接	-	調査	土砂災害ハザードマップ作成事業	土砂災害ハザードマップ作成	古殿町					7.5		
C-10	砂防	一般	福島県	直接	-	調査	土砂災害ハザードマップ作成支援事業	土砂災害ハザードマップ作成支援	福島県全域					24.0		
										合計				308.0		
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考		
C-1	基幹事業(A1-1~28)のハード対策と共に、災害図上訓練や講習会を連携して行うなど、地域の避難活動や水防活動のサポートを行う。															
C-2	基幹事業(A1-1~28)のハード対策と共に、水防資機材、ハンドブックの購入や、水防倉庫の整備、水防車購入により、適切な水防活動を推進し、水災害の被害軽減につなげる。															
C-3	基幹事業(A3-1~27)のハード対策と共に、総合的な土砂管理のための流域調査を行うことにより、戦略的な整備計画の立案し、長期的視点での全体的なコストの削減、持続可能な管理の実現を図る。															
C-4	基幹事業(A3-1~27)のハード対策と共に、ソフト対策として土砂災害ハザードマップの作成を行うことにより、住民の安全を確保する警戒避難体制の構築を図る。															
C-5	基幹事業(A3-1~27)のハード対策と共に、ソフト対策として土砂災害ハザードマップの作成を行うことにより、住民の安全を確保する警戒避難体制の構築を図る。															
C-6	基幹事業(A3-25~27)と共に、ソフト対策として土砂災害ハザードマップの作成を行うことにより、住民の安全を確保する警戒避難体制の構築を図る。															
C-7	基幹事業(A3-25~27)と共に、ソフト対策として土砂災害ハザードマップの作成を行うことにより、住民の安全を確保する警戒避難体制の構築を図る。															
C-8	基幹事業(A3-25~27)と共に、ソフト対策として土砂災害ハザードマップの作成を行うことにより、住民の安全を確保する警戒避難体制の構築を図る。															
C-9	基幹事業(A3-25~27)と共に、ソフト対策として土砂災害ハザードマップの作成を行うことにより、住民の安全を確保する警戒避難体制の構築を図る。															
C-10	基幹事業(A3-25~27)と共に、ソフト対策として土砂災害ハザードマップの作成支援を行うことにより、住民の安全を確保する警戒避難体制の構築を図る。															
その他の事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)				全体事業費(百万円)	備考
											H25	H26	H27			
										小計				0.0		

※1 交付対象事業については、計画を策定(変更)した時点のものであり、実施する時期、金額等については、変更される場合があります。

※2 ダム事業の全体事業費については、負担金を除いた金額を記載しています。

※3 砂防事業の全体事業費については、受益者負担金等を含んだ金額を記載しています。

【福島県、郡山市、須賀川市、三春町、会津坂下町、泉崎村、棚倉町、古殿町】社会資本整備総合計画

■計画名：水災害から安全で安心して暮らせる地域づくりの推進

計画期間：H25～H27

《凡例》

■防災・安全交付金

●《河川事業》

- R-3-(1)広域河川改修事業
- R-3-(4)都市基盤河川改修事業
- R-3-(5)流域治水対策河川事業
- R-3-(12)特定構造物改築事業
- R-8-(1)総合流域防災事業

●《ダム事業》

- R-3-(14)堰堤改良事業

●《海岸事業》

- R-9-(1)高潮対策事業

●《砂防事業》

- R-4-(1)通常砂防事業
- R-4-(2)火山砂防事業
- R-5-(1)地すべり対策事業
- R-6-(1)急傾斜地崩壊対策事業
- R-8-(1)総合流域防災事業

- A3-21阿賀野川圏域(基礎調査)
- A3-22阿武隈川圏域(基礎調査)
- A3-23久慈川圏域(基礎調査)
- A3-24いわき・相双圏域(基礎調査)
- A3-25阿賀野川圏域(情報基盤)
- A3-26阿武隈川圏域(情報基盤)
- A3-27いわき・相双圏域(情報基盤)
- A3-33阿賀野川圏域(長寿命化計画策定)
- A3-34阿武隈川圏域(長寿命化計画策定)
- A3-35久慈川圏域(長寿命化計画策定)
- A3-36いわき・相双圏域(長寿命化計画策定)

●効果促進事業

- C-1避難活動支援
- C-2水防活動、訓練支援事業
- C-3流域調査(砂防)
- C-4土砂災害ハザードマップ作成事業(郡山市)
- C-5土砂災害ハザードマップ作成事業(三春町)
- C-6土砂災害ハザードマップ作成事業(会津坂下町)
- C-7土砂災害ハザードマップ作成事業(泉崎村)
- C-8土砂災害ハザードマップ作成事業(棚倉町)
- C-9土砂災害ハザードマップ作成事業(古殿町)
- C-10土砂災害ハザードマップ作成支援事業(福島県全域)



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称：水災害から安全で安心して暮らせる地域づくりの推進(防災・安全)

事業主体名：福島県、郡山市、須賀川市、三春町、会津坂下町、泉崎村、棚倉町、古殿町

(基幹事業：河川)

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性	○
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	○
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○

社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 水災害から安全で安心して暮らせる地域づくりの推進(防災・安全)

事業主体名: 福島県、郡山市、須賀川市、三春町、会津坂下町、泉崎村、棚倉町、古殿町

(基幹事業:砂防)

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①関連する計画等との整合性	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性	○
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	○
②地元の機運(住民・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○